

議会改革に関する検討調査部会（第3回） 記録

日 時	平成22年12月10日（金） 午前10時34分～午前11時58分			
場 所	杉並区役所中棟4階 第2委員会室			
出席委員 （9名）	部 会 長	河津 利恵子	副部長	大槻 城一
	委 員	すぐろ 奈緒	委 員	はなし 俊郎
	委 員	原口 昭人	委 員	鈴木 信男
	委 員	大泉 時男	委 員	横山 えみ
	委 員	小川 宗次郎		
欠席委員	（なし）			
事務局職員	事 務 局 次 長	佐野 宗昭	事務局次長代理	高橋 正美
	議会広報担当係長	井口 隆央	調査担当係長	鈴木 真理子
	議 事 係 長	依田 三男	議 事 係 主 査	小坂 英樹
議 題	1 第2回記録について 2 「議会だより」に関する検討・調査 3 次回の開催予定について			
発言要旨	別紙のとおり			

議会改革に関する検討調査部会（第3回） 発言要旨

発言者	発言内容
	（午前10時34分）
部会長	<p>開会する。</p> <p>すぐる委員から、少し遅れるとの連絡があった。</p> <p>《前回記録について》</p>
部会長	<p>事前に配付した前回の記録について、ご承認いただいてよろしいか。</p> <p>（「はい。」の声）</p> <p>本日から公開とする。</p> <p>《「議会だより」に関する検討・調査》</p>
部会長 事務局次長	<p>前回に引き続き検討調査に入る。資料について事務局から説明願う。</p> <p>前回の検討調査部会でご議論いただいた内容を取りまとめた資料をご配付した。</p> <p>紙面のレイアウト等のうち、文字組みについては、レイアウトを構成する上で専門家に依頼してはどうか、デザイナーの必要性があるのではといったご意見があった。</p> <p>次に、段組みについて、杉並は現在8段だが少し段組み数が多いので、他区に倣って6段や7段にし、文字も大きくしたほうが読みやすいというご意見があった。</p> <p>また、現在4ページ立てであるが、さらにページ数を増やしたほうがよいというご意見があった。</p> <p>文字の大きさについては、大きくしたほうが読みやすいといったご意見がかなり多かった。杉並の場合は文字が多いので、文字を大きくして、ページ数も増やしたほうが読みやすいということだった。</p> <p>イラストについても、イラストや空間を適当に配置したほうがやわらかい印象があり、読みやすくもなるといったご意見があった。</p> <p>次に、色や紙質について、カラー印刷のほうが読んでみようという気になるというご意見があった。その反面、カラー印刷は色を使い過ぎるとくどくなり、見にくい、一般質問のように質問と答弁を掲載する部分については、現在の杉並区のような2色刷りのほうが見やすいのではないかとといったご意見もあった。</p> <p>紙質については、コート紙は手になじまない、杉並の現在の紙質はやわらかく優しい感じがしているのではないかとといったご意見があった。</p> <p>紙面の構成については、主に1面の審議結果一覧表自体が多くの人になかなか関心を持ってもらえない、特に内容が細か過ぎる、表が細か過ぎるのでわかりにくい、色分けすると見やすいのではないかとといったご意見があった。</p> <p>また、審議結果一覧表では議案番号を表示するのみのため、議案の概要説明があったほうがよりわかりやすいといったご意見があった。</p> <p>現在の会派別の賛否のままでよいとするご意見の一方、議員別の賛否を掲載したほうがよいとするご意見もあった。</p> <p>委員会の活動報告について、審査の概要も掲載したほうがよいというご意見、請願・陳情の要旨も掲載したほうがよいというご意見があった。</p> <p>配布方法については、現在の区広報に折り込む形式が良いというご意見があった。</p>

	<p>その他として、区民等への調査についてのご意見として、「区議会だより」に対する区民等の反応等を調査することが必要であり、「区議会だより」を配布して終わりではなく、区民にどのような受けとめ方をされているか、区の広報紙とあわせて調べてみてはどうかといったご意見があった。</p> <p>説明は以上である。</p>
部会長	<p>改めて、本日、課題ごとに議論を深めたい。</p> <p>文字のポイントを大きくして見やすくする点、紙面のページ数は増やしたほうがいいという点では、全委員が一致していた。その前提で議論を進めていきたい。</p>
A 委員	<p>大田区のように、表紙と最終頁がカラーで、あとは2色程度が読みやすい。</p>
B 委員	<p>大田区の段数が7段、杉並区議会は現在8段。質問者数との関係があるとは思いますが、6段で行数が50行程度、1行文字数は今の杉並の13字ぐらいが良い。</p>
部会長 議会広報担当係長	<p>大田区の紙質は杉並とどのように異なるのか。</p> <p>コート紙は、雑誌等で写真やイラストが多い場合によく使われている。</p> <p>杉並は非コート紙だが、もタブロイド判としてはランクが高い再生紙を使っており、カラー印刷でも支障がない。</p> <p>現在は「広報すぎなみ」と同時印刷同時折り込みなので、「議会だより」のみコート紙とすると、別印刷になるため、別契約になる。例えば現在の4ページ2色刷りを、コート紙タブロイド判で4ページのカラーにした場合は、概算で約80万円余の印刷費が増える。</p>
C 委員 議会広報担当係長	<p>区の広報はカラー刷りか。</p> <p>その号によって使い分けているが、基本的には2色刷りが多い。</p>
D 委員 議会広報担当係長	<p>紙の質によって費用が変わる。1ページと最終頁をカラー刷りとし、他は2色刷りの場合の経費はどうか。</p> <p>例えば6ページにした場合、現在4ページで印刷しているものを2ページ増やすことになると、別の工場で印刷したものを車で運んできて1枚差し込む作業工程が新たに入る。そのため、単価として、運送料や手数料が別途生じるので、6ページの場合は単価が割高になる。ただ、4ページを8ページにした場合は、そうした作業は不要のため、今までどおりの印刷形態で可能である。</p> <p>また、6ページにすると、その分余分に日数もかかってしまうと聞いている。</p>
事務局次長 C 委員	<p>23年度から適用していくことになれば、別途予算措置が必要になる。</p> <p>江東区も足立区も8ページだが、ページ数が多いという印象はない。</p> <p>カラーであっても、目にしっくり来るのは、紙質によっても随分違う。墨田区のような紙質であれば、質問も整理されており、大変見やすい。</p>
議会広報担当係長	<p>10ページ構成が1区、8ページが12区、6ページが6区。杉並区を含めて、4ページが4区である。</p>
副部会長 議会広報担当係長	<p>今4ページの「議会だより」を8ページにした場合、1回当たりおおむね経費はどの程度かかるのか。</p> <p>増加額の試算としては、印刷費と新聞折り込み料、点字だより、声のだよりも含めて、1回当たり約86万円余となる。</p>
副部会長	<p>現在、年4回発行のうち、1回は8ページになっている。残り3回分で約240万ぐらい増える。1回はカラー刷りにもなっているので、もし残り3回分8ページ立てでカラーにした</p>

<p>議会広報担当係長 副 部 会 長</p>	<p>場合、先ほどの1回当たり86万にプラスしてカラー代はどの程度かかるのか。 さらにカラーにすると、大体1回当たり6万程度増え、合計92万円程度となる。 年間300万弱ぐらいで、区民の方に見やすいものが届けられることになる。インターネットに比べれば安い。</p>
<p>議会広報担当係長</p>	<p>現在の「杉並区議会だより」の場合、単なる2色ではなく色がまざっているため、4色カラーにした場合もそれほど経費は大幅にアップしない。</p>
<p>C 委 員</p>	<p>やはり杉並のカラーはベースに考えていきたい。</p>
<p>E 委 員</p>	<p>一定程度費用がかかるが、まず読んでもらうことを前提にすれば、やむを得ない。杉並の色は非常に見やすい。1面はカラーのほうが見やすい。</p>
<p>部 会 長</p>	<p>部会としては、8ページ立てで、1ページ目と8ページ目はカラーを使い、今使っているこの杉並区議会だよりのカラーをベースに効果的に色を使うという方向でまとめたい。 紙の質についてはどうか。</p>
<p>C 委 員</p>	<p>墨田区、足立区は光沢がないため、目になじみやすい。</p>
<p>E 委 員</p>	<p>今の紙質はリサイクルの面からも意味がある。</p>
<p>副 部 会 長</p>	<p>紙質を変える場合でも、印刷時に行程が変わる可能性はあるのか。</p>
<p>議会広報担当係長</p>	<p>「広報すぎなみ」と紙質が違う場合、同時印刷同時折り込みができないため、経費は割高になる。</p>
<p>C 委 員</p>	<p>区広報をリードする意味でも、「区議会だより」が区民に読みやすくなるということは大事なことである。</p>
<p>部 会 長</p>	<p>例えばその紙質を広報とは違えることでの単価はどうなるのか。</p>
<p>事務局次長</p>	<p>これもあくまでも試算であるが、8ページを広報と別印刷で行った場合、1回あたり約100万円の増になる。そのほかの経費としては、区広報とは別にすることで例えば新聞の折り込みの経費がかかってくる。</p>
<p>F 委 員</p>	<p>経費を優先するのか、見やすさを優先するのかということになる。見やすさを優先するのであれば、議論は有意義だが、経費を抑えてということになると、今まで以上のものを認めるのは難しい。</p>
<p>部 会 長</p>	<p>紙質についてはこうした議論があったとしてまとめたい。紙質だけであれば、そこまで経費をかける必要はないと思う。今回は区広報と同じ契約、同じ紙質で紙面のレイアウト等を変えることによってどのような効果が生まれるかというところで考えたい。</p>
<p>議会広報担当係長</p>	<p>デザイナーの必要性について前回ご意見があった。デザインを外注している区もある。</p>
<p>副 部 会 長</p>	<p>港、新宿、大田、豊島、練馬が版下制作等委託料の経費がある。</p>
<p>部 会 長</p>	<p>印刷会社でデザイナーを抱えている場合と、凝る場合には発注を外部にしている場合の両方がある。今後調査して、余り高いようなら必要はないと思うが、経費がそれほどかからないのであれば、プロにお願いしてより見やすいものにしたほうが価値があると思う。</p>
<p>部 会 長</p>	<p>デザイナーについてはそういったご意見があったことでまとめたい。</p>
<p>部 会 長</p>	<p>続いて「配布方法」と「その他」について、配布方法に関しては、区広報に折り込む現在の方法が「区議会だより」を見ていただく効果はあるのではないかという意見があった。 調査に関しても、どの程度読まれているのかをいろいろな機会をとらえて、「区議会だより」に関する区民の意見、受けとめ方などを聞く機会を設けてはどうかという意見もあった。</p>
<p>B 委 員</p>	<p>なぜ杉並だけが区報と同時に配布をしているのか。23区で杉並区だけが区報と同時に配布し</p>

議会広報担当係長	<p>ている特別な事情があるのか。</p> <p>以前は「広報すぎなみ」と「議会だより」は全く別の契約だった。経費の面から同時に印刷配布するようになった。</p> <p>他区ではほとんどが新聞折り込みで各家庭に配布されているが、葛飾区のようにシルバー人材センターに委託して各家庭に届けている区もある。</p>
部会長 E 委員	<p>他の区は広報紙と同時配布ではない。</p> <p>新聞折り込みの場合、余り折り込みを見ない人もいる。折り込みよりは単独での各戸配布のほうが議会報が来たとき受け止めてもらえる。シルバー人材に限らないが、杉並の雇用にもつながると思う。</p>
部会長 議会広報担当係長	<p>ポスティングの場合、1部あたりいくらか。</p> <p>推測になるが、他区ではシルバー人材センターに委託した場合、年間で1戸あたり30円程度。年4回であれば、1回あたり7円程度になる。</p>
副部会長 E 委員	<p>「議会だより」だけよりは区広報とセットのほうが、ついでに見てくれるという面がある。</p> <p>いかに区議会のことを知ってもらうかという点からすれば、安いのではないかと思う。区広報に折り込まれている以上、全部頁を開いていかないと、議会報は目に触れない。単独配布となれば、議会は何をやっているところだということは言われなくて済むと思う。</p>
部会長	<p>委託先はシルバーに限ったことではないと思うんですが、でも、そういう手段をとると、漏れなく同じ日に届くようにということは大事なことになるので、どうでしょうか。</p>
事務局次長	<p>全戸配布になるので、今の新聞のシステムを使うのが一番合理的ではある。新聞をとっていない世帯には配布されないが、それを補完する手段として、駅のポストやコンビニエンスストア等でも置いていただけになった。どの程度の経費を議会だよりにかけていくのか、現実問題としては厳しい面もある。</p>
E 委員	<p>雇用の面からも、期限を決めて配布してもらえば、区民の納得は得られると思う。そういった調査も行ってよいのではないか。</p>
部会長 G 委員	<p>部会としては、課題としてまとめておくこととしたい。</p> <p>議会も行政も、本来区民のもとにきちんと届ける責任を負わされている。費用の問題もあるが、現在届いていないところにも届くようにすることが必要である。以前にもこうした議論を相当した経緯はある。</p>
議会広報担当係長	<p>発行部数の内訳として、前回11月11日号は20万3,900部印刷し、そのうち、新聞折り込みが18万5,900部、シルバー人材センターに委託して置いていただく駅の広報スタンドが6,330部。次に区内コンビニエンスストア、2,485部。そのほか、公衆浴場、病院、集会施設、図書館にも「議会だより」設置している。</p>
G 委員	<p>新聞折り込みが、部数との関係では9割近い。残りの1割については届いていない空白世帯と見ていいのか。もう1つは、新聞折り込みをしても、同じ世帯のなかで重複があるので、それをどのくらい見るのか。駅やコンビニ、集会施設等に置いてはある分、多少カバーされたとしても、まだ世帯数との差が届いていない部分という見方でいいのか。</p>
事務局次長	<p>単純に考えればそういうことになる。27万世帯のうち、8万から9万世帯が折り込みからは漏れることになる。</p>
G 委員	<p>有権者の大体2割強ぐらいが届いてない世帯ということになり、杉並の議会は何をやっているのか、あるいは杉並の行政は何をやっているのかということがなかなか届いていない。</p>

部 会 長	<p>最近インターネットがあるが、かなり高い数字と見なければいけない。</p> <p>これも区広報と関係するので、もっと幅広く議論が必要になる。部会としてはそういった議論もあったということでまとめさせていただく。</p>
G 委 員	<p>続いて、紙面の構成について、審議結果の一覧表の扱い、それから委員会活動報告、請願・陳情などの記述、記載の仕方についてご意見等あれば。</p>
E 委 員	<p>8ページ立てになれば、委員会の報告も載せるスペースはできてくる。</p> <p>特に請願・陳情については区民も関心があると思われるので、ページ数が増えるのであれば掲載できる。質問については、現在の杉並と同程度は掲載しないと、どういう背景があってそういう質問をしているのかわからない。</p>
事務局次長	<p>他区を見ても、例えば議案の概要と審議結果はほとんど1ページを使って掲載している。杉並も議案概要は載せているが、審議結果の頁から改めて頁をかえないとわからない、8ページにすることによって。文字も大きくすれば、かなり内容についても詳しく載せられる。</p>
部 会 長	<p>確かに議会として一番大事な審査結果を、件名で表示しているだけでは内容がわからない。議案概要と合わせて一覧で見やすくすることは事務局としても考えたい。</p>
部 会 長	<p>ページが増えることでスペースにかなり余裕ができ、掲載する記事の内容等を膨らませることは十分に可能と思うので、デザインする過程の中で工夫することをお願いしておきたい。</p>
A 委 員	<p>次に、審議結果について、会派の賛否のままで良いとの意見と、議員別の賛否を掲載していくべきとの意見があったが、あらためていかがか。</p>
A 委 員	<p>本来は議員一人ひとりの意思表示として掲載したほうが良いと思うが、この課題についてはいつ頃までをこれは目途に検討することになるのか。</p>
部 会 長	<p>部会の答申を受けて、さらに検討していくことになるので、今期限りということではなく、来年以降と考えていただければと思う。</p>
A 委 員	<p>賛否の表示については、本来は議員ごとに掲載して区民にわかったほうが良いと思うが、他の委員がそうした立場を今の時点ではとらないという点は理解している。一たんはほかの部分を変えて、次にさらにどのように良くしていくかを考える際にまた検討してもいいとは思っている。審議結果と同じ頁に1つ1つの議案の説明があったほうが良い。請願・陳情の各審査結果や内容も説明が必要。委員会の活動報告についても掲載すべきと思う。</p>
G 委 員	<p>しかし、3人以上の会派は所属議員がひとくくりで、それ以外のところは個々だということになると3人以上の会派の個々の議員のことは見えなくなってしまうので、同じ1人1人が見えるようにすべきであるということであれば、議案ごとに全議員の賛否を載せるということになってしまう。紙面とのかかわりと、いわゆる会派や政党のあり方をどうするのかということにも関わる。掲載するのであれば全議員ということにしないと、逆に不平等になる。</p>
議事係主査	<p>大多数の議案について、表決の方法としては起立表決とし、起立したその瞬間をとらえて多数か少数かを認定する方法をとっている。どの議員が賛成したのか、あるいは反対したのかは問わない表決の方式に立っている一方で、議会広報でそれぞれの議員の賛否を表示している自治体もあるが、以前幾つか問い合わせをしたところ、そこまでは整理していないとの回答だった。理論的に言えば、議会広報に個々の議員の賛否を載せるのであれば、本来表決の方法も記名投票でおやりになるのが筋としては通ることになるので、その辺の整理も必要になってくる。</p>

E 委員	千代田では議員数が少ないということもあると思うが、全議員について賛否が記載されている。本来であれば、スペースに余裕があれば、掲載していいと思う。
C 委員	議場での表決が起立の方式をとっているのであれば、議会広報で個々の議員の賛否を掲載するのはおかしいと思う。今回は議会広報の紙面を頁数の中でどうするのかという点に絞らないと、議論がまとまらなくなる。
部会長	部会としては、この点について意見があったというまとめとしたい。紙面を充実させ、読みやすいものにする上で、ポイント数、ページ立て、色使い、段組み等他区の良い点も参考にしながら拡充するというまとめを中心に、その他の意見は、両論併記することとしたい。 次回は第6期部会の報告書として原案を用意し、ご意見をいただいた上で最終まとめに入りたいと考えている。
部会長	《次回の開催予定について》 次回は20日に開催する。 本日の会議はこれで閉じる。

(午前11時58分 閉会)